

市政のここが聴きたい！

一般質問

9議員が登壇

傍聴者延べ41名

一般質問とは、議員が市政全般にわたり市長をはじめ執行機関側に、事業の執行状況や将来の方針などを質問し、説明を求めるものです。

※一般質問の様子もホームページで録画配信中ですのでご覧ください。

問 整備中の都市計画道路高麗川駅東口通線の完成を見込んで、スーパーマーケットと協議し、県道川越日高線の交通渋滞を緩和させることについての市の見解は。

答 スーパーマーケットの駐車場を高麗川駅東口通線側からも直接既存駐車場へ入れるように整備することについては、店舗側が大規模小売店舗立地法に基づき、必要台数以上の駐車場を用意するとともに、道路交通に關しても、埼玉県警と調整をしており、店舗への出入りに關する安全対策や交通渋滞の緩和対策の協議を行った結果、開店に至った経緯を踏まえると、現地の状況に応じた交通渋滞対策は図られていると理解している。そのため、スーパーマーケットの土地を活用した出入口の追加もしくは変更につ



整備見込みの高麗川駅東口通線

いては、道路整備の観点から、市からスーパーマーケットへの協議はできないと考えている。また、県道川越日高線の交通渋滞緩和については、東口開設後の混雑の時間帯や区間、安全性等を把握した上で、状況に応じた対策を検討していきたい。

問 市からスーパーマーケットへの協議の申し入れが制度上、難しい場合、生涯学習センターへ続く市道B-954号線を延伸する考えは。

答 生涯学習センター駐車場の台数確保や、生涯学習センター北側の市道B-287号線との高低差解消などの課題が多いと認識しているため、まずは高麗川駅東口通線の整備効果を検証していきたい。

問 市内に管理のされていない放置されたままの竹林があるが対策は。

答 管理されずに放置されている竹林の場所や数などの詳細については把握していない。管理が行き届かない竹林が存在することで、隣接する畑に竹の根や枝が越境し、耕作に支障を生じさせることや、道路に越境し車両等の通行に支障を生じさせるなどの事象が見られる。所有者に対し、竹の伐採など適正な管理をお願いしている。竹林の管理方法について、広報による周知を行っていく。



都市計画道路の有効活用

齋藤 忠芳